

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公表番号】特表2006-514035(P2006-514035A)

【公表日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【年通号数】公開・登録公報2006-017

【出願番号】特願2004-562291(P2004-562291)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/22	(2006.01)
A 6 1 K	38/26	(2006.01)
A 6 1 P	9/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	39/06	(2006.01)
A 6 1 K	31/7004	(2006.01)
A 6 1 K	33/14	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	5/50	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/08	(2006.01)
C 0 7 K	14/46	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/24
A 6 1 K	37/28
A 6 1 P	9/06
A 6 1 P	9/10
A 6 1 P	39/06
A 6 1 K	31/7004
A 6 1 K	33/14
A 6 1 K	45/00
A 6 1 P	5/50
A 6 1 P	3/06
A 6 1 P	3/08
C 0 7 K	14/46

Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月16日(2006.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクレチン、グルカゴン様ペプチド-1(GLP-1)、エキセンディン、およびそのアゴニスト、アナログ、誘導体、変異体または生物学的に活性な断片よりなる群から選択されるペプチドを含み、該ペプチドはグルカゴン様ペプチド-1に対するレセプターに結合することを特徴とする心不整脈の治療または予防のための医薬組成物。

【請求項2】

該ペプチドが、GLP-1またはそのアゴニスト、アナログ、誘導体、変異体、生物学的に

活性な断片である請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

該ペプチドが、エキセンディン、またはそのアゴニスト、アナログ、誘導体、変異体、または生物学的に活性な断片である請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 4】

エキセンディン、エキセンディンアゴニストアナログおよびその生物学的に活性な断片よりなる群から選択されるペプチドを含む心不整脈の治療または予防のための医薬組成物。

【請求項 5】

該ペプチドが、エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片である請求項 4 記載の医薬組成物。

【請求項 6】

該エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片が、エキセンディン-4に対して少なくとも50%の配列同一性を有する請求項 5 記載の医薬組成物。

【請求項 7】

該エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片が、エキセンディン-4に対して少なくとも70%の配列同一性を有する請求項 5 記載の医薬組成物。

【請求項 8】

該エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片が、エキセンディン-4に対して少なくとも80%の配列同一性を有する請求項 5 記載の医薬組成物。

【請求項 9】

該エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片が、エキセンディン-4に対して少なくとも90%の配列同一性を有する請求項 5 記載の医薬組成物。

【請求項 10】

該エキセンディンアゴニストアナログまたはその生物学的に活性な断片が、エキセンディン-4に対して少なくとも95%の配列同一性を有する請求項 5 記載の医薬組成物。

【請求項 11】

該ペプチドが、約0.1 pmol/kg/分ないし約10 pmol/kg/分の用量で投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 12】

該ペプチドが、約0.01 pmol/kgないし20 nmol/kgの用量で投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 13】

該ペプチドが、約0.005 nmol/kgないし20 nmol/kgの用量で、単一注射として投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 14】

該組成物が、グルコースと同時に投与される請求項 1 ないし 13 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 15】

該組成物が、カリウムと同時に投与される請求項 1 ないし 14 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 16】

該組成物が、フリーラジカル捕捉剤と同時に投与される請求項 1 ないし 15 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 17】

該組成物が、虚血事象の4時間以内に投与される請求項 1 ないし 16 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 18】

該組成物が、該虚血事象後に連続して投与される請求項 1 7 記載の医薬組成物。

【請求項 19】

該組成物が、閉塞された動脈中の流れを再確立する療法と同時に、またはその後出来るだけ早く投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 20】

該組成物が、血管形成術、冠状動脈バイパス接合、および冠動脈内ステントの設置よりなる群から選択される心臓介入後に投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 21】

該組成物が、該介入後に連続的に投与される請求項 20 記載の医薬組成物。

【請求項 22】

該組成物が、心室性不整脈を治療するのに投与される請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 23】

該心室性不整脈が、心虚血、心虚血-再灌流、および鬱血性心不全よりなる群から選択される疾患によって引き起こされる請求項 22 記載の医薬組成物。